

## ●肺がん部会

開催日	令和5年8月2日(水)
委員	①磯部委員(島根大学医学部)、②飴谷委員(松江市立病院)③柳川委員(浜田医療センター)④栗原委員(島根県環境保健公社)、⑤石倉委員(JA島根厚生連)、⑥堀江委員(松江市健康推進課)、⑦梶浦委員(益田保健所)
議題	<p>■報告事項</p> <p>(1)前回の「肺がん部会」の議論について</p> <p>(2)肺がん検診の現状について</p> <p>①肺がん罹患・死亡状況</p> <p>②肺がん検診受診率等</p> <p>③市町村における肺がん検診実施状況</p> <p>(3)がん検診精密検査実施機関登録事業実施状況について</p> <p>(4)肺がん検診従事者講習会について</p> <p>■協議事項</p> <p>(1)第3期島根県がん対策推進計画の進捗状況について</p> <p>(2)第4期島根県がん対策推進計画の策定について</p> <p>■その他</p>
意見課題	<p>①チェックリスト達成状況は改善傾向にあるが、検診機関へのフィードバックについては課題が残っている。改善のためには県と市町村との連携も必要。</p> <p>②肺がん検診の個別検診導入(2重読影)について、胃がんの内視鏡検診の導入市町村が増えて体制が整えば、それを肺がん検診にも広げていきたい。</p> <p>③検診の読影医について、スキルの維持・向上のため講習会の参加者の管理をしていく必要がある。</p>
今後の予定	<p>①がん検診の精度管理は引き続き関係機関の連携が必要。</p> <p>②肺がんの個別検診導入に向けて、胃がんの内視鏡検診導入体制が進めば、それを活かす方向で検討を進める。</p>

## ●胃・大腸がん部会

開催日	令和5年10月4日(水)
委員	①星野委員(ほしの内科・胃腸科クリニック)、②湯原委員(湯原内科医院)、③足立委員(島根県環境保健公社)、④石原委員(島根大学医学部)、⑤角委員(JA島根厚生連)、⑥矢田委員(出雲市健康増進課)、⑦杉谷委員(県央保健所)
議題	<p>■審議事項</p> <p>(1)部会長選出</p> <p>■報告事項</p> <p>(1)胃・大腸がん検診受診状況</p> <p>(2)がん登録データから見た胃・大腸がんの状況</p> <p>(3)市町村における胃・大腸がん検診実施状況</p> <p>(4)精密検査実施機関登録事業実施状況</p> <p>(5)大腸がん検診未受診者対策事業</p> <p>■協議事項</p> <p>(1)対策型胃内視鏡検診について</p> <p>①進捗状況報告</p> <p>②島根県対策型胃内視鏡検診マニュアルの改訂について</p> <p>(2)第4期島根県がん対策推進計画の策定について</p> <p>■その他</p>
意見課題	<p>①精密検査の未把握率が高い市町村があり、市町村において精密検査結果を把握できる仕組みづくりが必要。</p> <p>②マニュアルにヘリコバクターピロリ感染診断の際の、診療明細の記載方法について追記が必要。また、安全管理のために準備する薬剤の中に、現在使用していないものの薬剤名もあるので、修正が必要。</p>
今後の予定	<p>①精密検査の未把握率が高い市町村の状況を確認する。</p> <p>②指摘箇所を修正し、マニュアルを改訂する。</p>

## ●乳がん部会

開催日	令和5年10月10日(火)
委員	①黒田委員(島根大学医学部)、②吉川委員(倉敷成人病センター)、③杉原委員(安来第一病院)、④村田委員(松江赤十字病院)、⑤中筋氏(島根県環境保健公社)、⑥石倉委員(JA島根厚生連)、⑦坂越委員(江津市健康医療対策課)、⑧杉谷委員(県央保健所)
議題	<p>■報告事項</p> <p>(1)乳がん検診の現状</p> <p>①乳がん罹患・死亡状況</p> <p>②乳がん検診実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各市町村の検診実施内容</li> <li>・チェックリスト達成状況</li> <li>・乳がん検診の受診及び精密検査の状況</li> </ul> <p>(2)がん検診精密検査実施機関登録事業実施状況</p> <p>(3)島根県乳がん検診の精密検査実施機関基準について</p> <p>(4)乳がん検診精密検査依頼書兼精密検査結果報告書の統一様式について</p> <p>■協議事項</p> <p>(1)第4期島根県がん対策推進計画の策定について</p> <p>■その他</p>
意見課題	<p>①がん検診の個別の受診勧奨について、県の大腸がん未受診者対策事業の勧奨方法等を市町村へ共有し、受診率向上のための工夫を促していきたい。</p> <p>②要精検率が高すぎる市町村は、その原因の一つとして市町村から検診機関へのフィードバックが行われていないことが考えられる。</p> <p>③精密検査実施機関の登録基準については、日本乳癌学会及び日本乳癌検診学会の基準が正式に改正となった。県基準の改正にあたっては、現在登録されている精密検査実施機関に対し、学会の改正後の基準に対する充足状況を事前に確認する。</p> <p>④精密検査依頼書兼精密検査結果報告書の統一様式については、精密検査実施機関の医師が十分に情報を把握できるものが良い。また、一次検診施設へのフィードバックの面でも統計の面でも有効なものができるとう良い。</p>
今後の予定	<p>①学会の精密検査実施機関の改正後の基準について、登録機関に調査を実施。</p> <p>②関係者間で話し合い、精密検査依頼書兼精密検査結果報告書の県モデルの様式案を完成させる。</p>

## ●子宮がん部会

開催日	令和5年11月9日(木)
委員	①京委員(島根大学医学部)、②森本委員(森本産婦人科医院)、③入江委員(松江市立病院)、④岩成委員(県立中央病院)、⑤原委員(島根県環境保健公社)、⑥吉田委員(益田市健康増進課)、⑦中本委員(浜田保健所)
議題	<p>■報告事項</p> <p>(1)前回の「子宮がん部会」の議論について</p> <p>(2)子宮頸がん検診の現状</p> <p>①子宮頸がん罹患・死亡状況</p> <p>②子宮頸がん検診実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各市町村の検診実施内容</li> <li>・チェックリスト達成状況</li> <li>・子宮頸がん検診の受診及び精密検査の状況</li> <li>・子宮頸がん検診精度管理事業の進捗状況</li> </ul> <p>(3)がん検診精密検査実施機関登録事業実施状況</p> <p>(4)子宮頸がん検診におけるHPV検査単独法の導入について</p> <p>■協議事項</p> <p>(1)市町村の子宮がん検診の結果把握について</p> <p>(2)第4期島根県がん対策推進計画の策定について</p> <p>■その他</p>
意見課題	<p>①子宮頸がん検診及び精密検査の状況は、HPV併用検診を実施していることにより、国への報告からは状況を十分に把握できず、県において状況を把握する必要がある。</p> <p>②HPV単独法の導入に向けた国の動きを注視していく。島根県内の市町村での導入に向けては、HPV単独法のメリット・デメリットやこれまでHPV併用検診を実施してきた経過等も踏まえて慎重に検討する必要がある。</p>
今後の予定	<p>①県独自様式による調査でHPV併用検診での検診受診状況や精密検査受診状況を把握することを検討する。</p> <p>②国からの通知等を確認し、子宮頸がん検診精度管理事業の結果も踏まえて、次年度以降、島根県子宮がん検診実施のための指針及び細胞診・HPV検査併用子宮頸がん検診実施のための手引きの見直しを検討する。</p>